

# ●第3号議案

## 2016年度事業計画(案)

2016年4月1日から2017年3月31日まで

特定非営利活動法人 食生態学実践フォーラム

### 1 事業の計画

本法人活動の社会的評価も高まり、今後の活動が期待されている状況を踏まえ、事業活動を推進し、実践と研究の双方向から活動を展開する。活動する地方の拡大を更に図りつつ、各地域の特徴を生かし、子どもの食の自立支援や大震災被災地等、地域や会員のニーズに対応した活動、連携活動の強化を図る。活動の強化に合わせて、運営体制の整備・強化を図る。また、引き続き、新規会員の増加を図る努力をする。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見 込み額 (千円)
食生態学や関連する分野の調査・研究事業	(1) 食生態学に関する理論研究 1) 研究方法論の検討	(1) 1) 2016.4~2017.3	(1) 1) 法人事務所	(1) 1) 9名	(1) 1) 会員	10
栄養・食を支える専門家の質を高める研修事業	(1) 研修会 1) 総会研修会 2) 「さかな丸ごと食育」サポーター研修※ ① 「さかな丸ごと食育」生活者サポーター研修会 ② 「さかな丸ごと食育」養成講師研修会 ③ 「さかな丸ごと食育」養成講師レベルアップ研修会 (2) 食育プロモーター養成講座 1) 食育教材「3・1・2弁当箱法」 ① ブラッシュアップ講習会 ② B・Cコース講習会 (3) 国際協力研修 1) 日本人研修 2) 外国人研修 (4) 学会等での活動 1) 第63回日本栄養改善学会	(1) 1) 2016.6.5 2) ① 年度内100回 ② 年度内3回 ③ 年度内2回 (2) 1) ① 年度内1回 ② 年度内1回 (3) 1) 年度内2回 2) 年度内1回 (4) 1) 2016.9.7	(1) 1) 日本女子大学新泉山館 2) 各地の集会施設 (2) 1) 各地の集会施設 (3) 1) 社会福祉法人健友会 2) 名古屋学芸大学 (4) 1) 青森県観光物産館アスパム	(1) 1) 20名 2) ① 40名 ② 5名 ③ 5名 (2) 1) ① 4名 ② 3名 (3) 1) 4名 2) 2名 (4) 1) 4名	(1)~(4)食にかかわる専門家	3,050
食生態学や関連する分野に関するプログラム・教材開発事業	(1) ライフスタイルや地域にあわせた「3・1・2弁当箱法」食育プログラム・教材開発 (2) 食育カレンダーの企画 (3) 食育等企画・評価、コンサルティング 1) 「魚」食育普及事業※ 2) 大震災被災地等の食からの支援 (4) 技術協力(企画・実施・評価、講師派遣等) 1) 他機関の食育活動等	(1) 2016.4~2017.3 (2) 2016.4~2017.3 (3) 1) 2016.4~2017.3 2) 2016.4~2017.3 (4) 1) 2016.4~2017.3	(1)~(4)法人事務所他	(1) 4名 (2) 5名 (3) 1) 25名 2) 10名 (4) 1) 5名	(1)~(4)会員並びに市民	50
食育セミナー事業	(1) 食からの自立を支える食育セミナー	(1) 年度内1回	(1) 社会福祉法人健友会	(1) 10名	(1) 小中学生15名	100
食生態学や関連する分野の情報発信事業	(1) ホームページ等による活動 1) ホームページ (2) 会報等による活動 1) ニュースレター 2) 機関紙「食生態学-実践と研究」第10号	(1) 1) 随時更新 1) 年度内3回 2) 年度内1回	(1)~(2)法人事務所等	(1) 1) 17名 1) 10名 2) 9名	(1)~(2)会員並びに市民	700

※ 一般財団法人東京水産振興会委託による事業

(2) 収益事業 なし